

短歌二首

二〇八番

秋山あきやまの 黄葉もみぢをしげみ 惑まとひぬる 妹いもを求もとめむ  
山道やまぢ知らずも

二〇九番

黄葉もみぢの 散ちり行ゆくなへに 玉梓たまづさの 使つかひを見みれば  
逢あひし日ひ思おもほゆ